

普及技術
分類名〔家畜〕

普 9	新しい基幹種雄牛「 <small>よしひさかつ</small> 好久勝」
-----	--------------------------------------

宮城県畜産試験場

要約

種雄牛の産肉能力を評価する現場後代検定の結果、「好久勝」は枝肉重量（肥育牛1頭あたりの肉量）が県内歴代最高、また、脂肪交雑（ロース部分の霜降り度合い）などでも優秀な成績を示したため、宮城県肉用牛改良委員会で基幹種雄牛に認められた。

普及対象：肉用牛繁殖及び肥育経営
普及想定地域：県内全域

1 取り上げた理由

肉用牛集団育種推進事業による和牛産肉能力現場後代検定は、優れた宮城県産の種雄牛を造成し地域の肉用牛の改良を推進するため実施されている。その結果、宮城県肉用牛改良委員会で「好久勝」が選抜され基幹種雄牛となったので、その特性を示し普及技術とする。

2 普及技術

(1) 第15回産肉能力現場後代検定の成績にもとづき、「好久勝」を基幹種雄牛とする。



写真1 「好久勝」

(2) 特性等

- イ 「好久勝」は、父に「好平茂」、母の父に「安福久」、母の母の父に「平茂勝」を持つ茂金系、田尻系、気高系からなる血統である。また、初めての「好平茂」後継牛である（表1）。
- ロ 「好久勝」の産子は、現場後代検定の結果、ロース芯面積、バラの厚さ(バラ厚)、脂肪交雑(BMSNo.)に秀でており、特に枝肉重量の541.9kgは本県歴代最高の成績を示すとともに、ロース芯面積は75.1cm²および脂肪交雑8.8であった（表2）。

表1 「好久勝」の概要

名号	生年月日	産地	父	母父	母父父	美点	欠点
好久勝	H26.9.9	栗原市金成	好平茂	安福久	平茂勝	発育 体伸 体深	肢蹄 腿 肢勢

表2 現場後代検定成績の概要

名号	性別	頭数	出荷月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積(cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪 厚(cm)	歩留 基準値	BMS No.	A4・A5率 (%)
好久勝	去勢	13	29.9	572.2	71.5	9.0	3.0	74.9	8.2	100%
	雌	6	30.6	476.2	82.8	9.1	2.4	78.1	10.2	100%
	計	19	30.2	541.9	75.1	9.0	2.8	75.9	8.8	100%

3 利活用の留意点

「好久勝」は、「茂洋」を父牛に持つ繁殖雌牛との交配も可能(近交係数6.8%*)である。また、父牛に「安福久」や「平茂勝」を父に持つ繁殖雌牛との交配も可能(それぞれ、同7.5%*および7.9%*)であるものの、注意を要する。

*母の血統を詳細に考慮すると、より高くなることがある。

(問い合わせ先: 宮城県畜産試験場酪農肉牛部 電話0229-72-3101)

4 背景となった主要な試験研究の概要

(1) 試験研究課題名及び研究期間

肉用種雄牛の検定(昭和55年度～)

(2) 参考データ

表3 第15回産肉能力現場後代検定牛の概要

名号	登録番号	生年月日	血統			1日平均増 体量(kg/日)	産地
			父	母父	母母父		
花山福	黒原6029	H27.4.16	安福久	第1花国	平茂勝	0.81	遠田郡美里町
百合好	黒原6030	H26.9.13	好平茂	百合茂	北国7の8	1.12	大崎市岩出山
好久勝	黒原6031	H26.9.9	好平茂	安福久	平茂勝	1.03	栗原市金成
和福久	黒原6032	H26.12.1	安福久	百合茂	金幸	1.07	大崎市鹿島台

表4 第15回次産肉能力現場後代検定成績の概要

名号	性別	頭数	出荷月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積(cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪 厚(cm)	歩留 基準値	BMS No.	A4・A5率 (%)
花山福	去勢	14	29.4	551.4	68.6	9.1	2.4	75.4	8.6	100%
	雌	6	29.6	443.4	69.8	8.2	2.8	75.9	8.8	100%
	計	20	29.5	519.0	69.0	8.8	2.5	75.6	8.7	100%
百合好	去勢	9	29.5	533.9	70.7	9.3	2.4	76.0	9.0	100%
	雌	7	30.0	485.7	75.4	9.0	2.8	76.6	7.9	100%
	計	16	29.7	512.8	72.8	9.1	2.6	76.3	8.5	100%
好久勝	去勢	13	29.9	572.2	71.5	9.0	3.0	74.9	8.2	100%
	雌	6	30.6	476.2	82.8	9.1	2.4	78.1	10.2	100%
	計	19	30.2	541.9	75.1	9.0	2.8	75.9	8.8	100%
和福久	去勢	10	30.0	511.7	74.2	9.0	2.0	76.9	9.1	100%
	雌	6	30.9	461.3	68.8	8.1	3.1	75.2	8.3	100%
	計	16	30.4	492.8	72.2	8.7	2.4	76.2	8.8	100%

(3) 発表論文等

イ 関連する普及に移す技術

なし

ロ その他

なし

(4) 共同研究機関

全国農業協同組合連合会宮城県本部